

女性採用活動支援事業業務委託及び女性就職支援事業業務委託企画提案評価基準表（合計200点）

評価項目	提案内容（記載事項）	評価の視点	配点
1. 本業務への取組（40点）			
1) 業務知識・実績		【女性採用活動支援事業業務委託】 過去に業務実績があり、本業務に必要な知見、専門知識、ノウハウを有している事業者であるか。	10点
	●業務知識・実績 ・類似する業務の実績 ⇒過去3年以内の類似業務実績（発注者名、業務内容、受託期間）を3件程度記載すること（行政機関との契約があれば優先して記載）	【女性就職支援事業業務委託】 過去に業務実績があり、本業務に必要な知見、専門知識、ノウハウを有している事業者であるか。	10点
	●実施方針 ・実施体制（業務に関わる人員配置、役割分担、連絡体制） ⇒記載された人員の過去の業務実績を記載すること ・実施計画（全体スケジュール） ⇒おおむね各月の上旬・中旬・下旬の単位で項目ごとに記載 ●見積書 ・業務遂行にかかる費用を内訳も含めて記載すること ※実施要領で提示した契約上限額を超えている場合は無効とする	【女性採用活動支援事業業務委託】 経験や実績に基づく適切な体制・人員配置がされているか。また、市との連絡・調整が速やかに行える体制か。 業務が滞りなく遂行できるスケジュールとなっているか。	10点
2) 実施体制		【女性就職支援事業業務委託】 経験や実績に基づく適切な体制・人員配置がされているか。また、市との連絡・調整が速やかに行える体制か。 業務が滞りなく遂行できるスケジュールとなっているか。	10点
2. 女性採用活動支援事業業務の提案内容（60点）			
3) 企業への周知	・支援対象企業の募集にかかる周知方法（周知を行う際の広報媒体、申込受付方法等）	・支援対象の企業にアプローチする効果的な周知方法となっているか。	10点
4) 事業説明会	・事業説明会の内容、事業趣旨の理解促進のための工夫等	・企業に対する事業内容の適切な説明機会の提供として、効果的な開催方法になっているか。 ・市内企業に対し、事業理解を促進するための工夫がなされているか。	10点
5) 支援対象企業の選定方法	・支援対象の企業選定に当たっての選定基準の作成方法、考え方等	・本事業目的の達成に向け、事業効果の最大化を図るための支援対象企業の選定基準について、効果的な内容となっているか。	5点
6) 専門家派遣	・専門家派遣の方法や考え方、専門家の想定等 ⇒専門家派遣の支援内容のイメージ（派遣回数と各回の支援内容）を記載すること	・支援対象企業の課題解決に向けて効果的な支援内容となっているか。 ・派遣想定の特任家の選定は適切であるか。	20点
7) 効果検証	・支援内容の効果を測定するための検証方法、フォローアップ方法等	・企業に対する支援効果を検証するための具体化・数値化の内容が検討されているか。	5点
8) 独自の企画・提案	・独自の企画提案等	・本市の現状、課題等を的確に捉え、独自性の高い提案がされているか。	10点

3. 女性就職支援事業業務の提案内容（80点）

9) 参加者への周知	・参加者の募集にかかる周知方法（周知を行う際の広報媒体、申込受付方法等）	・参加対象者にアプローチする効果的な周知方法となっているか。	10点
10) 就職支援セミナー	・就職支援セミナーの内容、事業趣旨の理解促進のための工夫等	・わかりやすく、就職支援の理解につながる構成や内容となっているか。	10点
11) 講座受講者の選定方法	・講座受講者の選定に当たっての選定基準の作成方法、考え方等	・本事業目的の達成に向け、事業効果の最大化を図るための講座受講者の選定基準について、効果的な内容となっているか。	5点
12) 個別面談	・個別面談の内容と実施方法等	・受講者に対し、寄り添った構成、内容となっているか。	15点
13) 講座の実施	・講座の内容 ・講座の手法	・受講者に対し、効果的な講座内容や講座手法となっているか。	20点
14) 効果検証	・支援内容の効果を測定するための検証方法、フォローアップ方法等	・受講者への支援効果を検証するための具体化・数値化の内容が検討されているか。	10点
15) 独自の企画・提案	・独自の企画提案等	・本市の現状、課題等を的確に捉え、独自性の高い提案がされているか。	10点
4. 交流事業の提案内容（20点）			
16) 交流事業の開催	・交流事業の実施に係る連携	・本事業目的の達成に向け、関係機関や両事業（女性採用活動支援事業業務委託、女性就職支援事業業務委託）の相乗効果が期待される効果的な連携方法が検討されているか。	20点
評価の合計			200点